



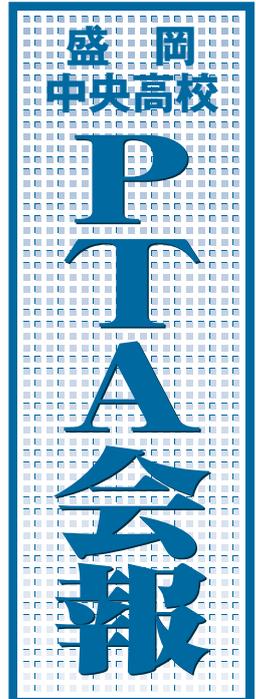
中高合同入学式

令和三年四月八日、盛岡市民文化ホールにおいて、令和三年度入学式を挙行いたしました。今年度は附属中学校と合同で実施し、中学生三十二名、高校生二三七名が入学しました。

昨年度の入学式は、当時の新型コロナウイルス感染拡大状況から盛岡市民文化ホールを利用することができず、本校体育館を会場とし、規模を縮小して行いました。今年度は検温や手指消毒を徹底し、座席間隔を空け、式典の時間を短縮するなど様々な対策を行い、これまで通り盛岡市民文化ホールで実施することができました。収容人数制限のため、家族の皆様の中には直接ご覧いただけなかった方もおいでかと思ひます。この場をお借りしてお詫び申し上げますとともに、ご理解とご協力に感謝申し上げます。新入生たちは厳粛な雰囲気の中、マスク着用ではありましたが、担任の呼名点呼に立派な返事を

行い、校長先生から入学許可をいただきました。入学から三か月が経ち、新入生も今ではすっかりCHUO生らしく、勉強に部活動にと充実した日々を過ごしているようです。コロナ禍のもと、本校ではこれまで大きな影響を受けることなく教育活動を行うことが出来ています。普通に生活することができるようになって感謝しながら、全てにおいて気を緩めず過ごしていただきたいと思います。

一学年長 杉田 陽子



Vol.54

令和3年7月14日
盛岡中央高等学校
PTA会長 阿部 広孝
在校生数842名
〒020-0122
盛岡市みたけ四丁目26番1号
電話019-641-0458
URL <http://www.chuo-hs.jp>

「ご挨拶とお願ひ」



校長 千葉 研二

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、ご理解、ご協力、ご支援をいただいておりますことに衷心より感謝申し上げます。

さて、令和三年度は二百三十七名の新入生を迎え全体生徒八百五十五名でスタートいたしました。四月八日の入学式は、新型コロナウイルス感染防止対策のもと、昨年ではできなかったマリオスで、新入生の保護者の方一名のみのご出席ではございましたが挙行することができました。お子様の晴れ姿を楽しみにされておられます。

ご家族の皆様には大変申し訳なく、この場をお借りしてお詫び申し上げます。今後予定しております生徒主体の各種行事につきましては感染防止に万全の対策を講じながら、可能な限り実施したいと考えております。幸いなことに、本年度の高校総体、夏の高校野球は実施されることとなりました。全国大会も開催される予定ですので、昨年度の三年生の悔しさを晴らすべく、これまで鍛えた精神力や継続する力で中央魂を発揮して、一つでも多くの部が全国大会にコマを進めてくれることを期待しております。

PTA総会につきましては、書面での代替開催とさせていただきます。ご忌憚のないご意見等いただければ幸いです。最後になりますが、教職員一同、全力を持って、この難局を乗り越え、中央高校の未来を創るべく取組んで参ります。重ねて保護者の皆様のご理解とご協力、ご支援をよろしくお願ひいたします。



PTA会長 阿部 広孝

今年度より、PTA会長を仰せつかりました、阿部広孝と申します。高校でのPTA活動は全くの未経験者ですので、副会長を始めとした役員の方々に学びながら、務めさせて頂ければと思っております。

ご存知の通り、岩手県内でも、高齢者を対象としたワクチン接種が広く実施され、昨年の今頃は、全く別の様相を見せているとはいえず、まだまだ、以前の日常が戻ってきただけではありません。そのような、

制限下において、可能な限りのご協力を頂いている会員の皆様には、感謝の思いしかございません。我々、高校生の保護者が、子ども達のために、PTAとして出来ることは、本当に限られたことしかありません。本年も、会報・研修・昇龍祭の、三つの大枠の中で活動を行い、子ども達が、成人となる最後の学びの場で、先生方の後方支援が出来ればと思ひます。

親世代にとっては、新しい・革新的・ジェンダレスだと思ひことも、子ども達は、なんの不思議もなく受け入れていきます。ニューノーマルな時代に生きていかなければならない我々保護者も、子ども達に学ぶ気持ちを持って、日々、過ごして参りましょう。一年間、よろしくお願ひ致します。

今年度はSDGs(持続可能な開発目標)17のゴールの中から、昨今の社会情勢を鑑み「気候変動」「海の豊かさを守ろう」「陸の豊かさを守ろう」の3つのテーマを設定しました。世界の環境問題を解決するために高校生に何ができるのかを姉妹校の生徒とともに考えていきます。フォーラム本番に向けてフォーラム実行委員会の活動がスタートしています。今年度は1年生から3年生の様々なコースから約70名の生徒が実行委員として活動しています。放課後などの時間を利用してSDGsゴール達成に向けての解決策を探求していきます。

昨年度はインドネシアやイギリス、シンガポールとのオンライン交流を実施いたしました。今年度も継続

〈SDGs〉 国際交流
高校生に何ができるのか考える



国際課長 佐藤 由季也
交流を行う予定です。姉妹校

CHUO国際教育フォーラム

本校では毎年、世界中の姉妹校から教員、生徒を招待して「CHUO国際教育フォーラム」を開催しています。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、盛岡での開催は中止となりましたが、今年度は8月下旬にオンラインでの開催を予定しています。



令和3年度入試 合格実績

一橋大学法学部合格! 早慶上智9名合格! 国公立合格55名合格!!

令和3年度入試総括

令和3年度入試は、一橋大学、東北医科薬科大学医学部、慶應義塾大学、早稲田大学、上智大学などの難関大学をはじめ、国公立大学に55名の生徒が合格いたしました。

一般選抜は、従来のセンター試験から大学入学共通テストへ変更がなされました。「文章」だけではなく「グラフ」や「図表」など複数の資料が扱われ、思考力・読解力・複合的な情報処理能力がより問われる出題でした。

また総合型・学校推薦型選抜では、コロナ禍の影響により直前

の試変更やオンライン面接が実施されるなど、対応に苦勞する場面も見受けられました。

そのような状況下で合格を勝ち取った生徒に共通していたのは「希望進路が明確で、進学先への強い志望理由がある」という点でした。コロナ禍で様々な活動や進路学習の機会が制限されていますが、本校は1人1台のタブレット導入でいつでも進学先を調べられる環境が整っております。情報提供・体験をオンラインを使って効果的に進め、保護者の皆様のご協力を得て、進路目標の達成へつなげていきたいと考えております。

(進路指導課長/佐々木 恵)

国立大学	
大学名	合格
室蘭工業大学	2
弘前大学	2
岩手大学	16
宮城教育大学	1
福島大学	2
宇都宮大学	1
埼玉大学	3
東京学芸大学	3
一橋大学	1
新潟大学	1
富山大学	1
SGU 金沢大学	1
信州大学	1
鹿児島大学	1
国立大学計	36
公立大学	
大学名	合格
公立ほこだて未来大学	1
釧路公立大学	1
青森公立大学	1
岩手県立大学	9
高崎経済大学	3
東京都立大学	1
都留文科大学	1
長野県立大学	1
公立大学計	18
国立大校	
大学名	合格
職業能力開発総合大校	1
国立大校計	1
国公立大計	
	55

私立大学	
大学名	合格
札幌学院大学	1
北海学園大学	1
北海道医療大学	1
八戸学院大学	1
八戸工業大学	3
SGU 弘前医療福祉大学	2
岩手医科大学	8
SGU 富士大学	4
盛岡大学	15
SGU 岩手保健医療大学	4
仙台大学	3
東北学院大学	12
東北工業大学	8
東北福祉大学	4
東北医科薬科大学(医)	1
東北医科薬科大学	4
仙台白百合女子大学	2
SGU 東北文化学園大学	8
宮城学院大学	1
ノースアジア大学	3
SGU 東北芸術工科大学	1
SGU 奥羽大学	2
東日本国際大学	1
国際医療福祉大学	1
作新学院大学	1
SGU 東京国際大学	1
獨協大学	1
文教大学	1
神田外語大学	2
淑徳大学	1
清和大学	1
千葉経済大学	1
千葉工業大学	1
SGU 帝京平成大学	1

私立大学	
大学名	合格
青山学院大学	2
亜細亜大学	1
学習院大学	1
北里大学	3
SGU 慶應義塾大学	1
国土館大学	3
駒澤大学	3
SGU 芝浦工業大学	1
順天堂大学	1
SGU 上智大学	1
昭和薬科大学	1
成城大学	1
専修大学	3
大正大学	1
中央大学	6
津田塾大学	1
東京農業大学	7
SGU 東京薬科大学	3
SGU 東洋大学	1
SGU 日本大学	7
SGU 法政大学	1
SGU 明治大学	2
明治学院大学	1
明治薬科大学	1
立正大学	1
SGU 早稲田大学	7
デジタルハリウッド大学	1
神奈川工科大学	2
関東学院大学	2
東京工芸大学	1
健康科学大学	1
京都精華大学	1
同志社大学	1
SGU 立命館大学	1
龍谷大学	1
近畿大学	1
九州産業大学	2
熊本学園大学	1
私立大学計	178

私立難関大学計	23
---------	----

※早慶上理・GMARCH・関関同立の数を指す。

スーパーグローバル大学計	16
--------------	----

※SGUはスーパーグローバル大学の略称です。

四年制大学計	233
--------	-----

※大学合格には過卒・単位制の人数を含みます。

海外進学	
学校名	合格
Bels Malta	1
海外進学計	1

公立短大	4
私立短大	2
短期大学計	6

公立専門学校	10
医療系専門学校	8
一般専門学校	24
専門学校計	42

公務員	7
民間就職	5
就職計	12

各コース紹介

特進選抜SZコース

高みを目指す向上心
 特進選抜SZコースでは、学力向上はもちろん、様々な活動を通じて自らの進路を実現させるための力を育成しています。今年度はコースの行事がコロナ禍のもと一部中止となる中、感染防止対策を行いつつ、夏休み中にSZコース学習合宿を実施いたしました。1年生は東京海洋大学小松教授によるアクティブラーニング講座・アタマブラス・岩手学に、2・3年生は文理ごとにSGH・A・SSP探究学習に、それぞれ仲間と協力して取り組んでいます。これらの経験を活かし、今後もSZコースらしく高みを目指し続ける集団として、進路実現に向けて研鑽努力す



ることを期待しています。
特進選抜SZコース長
 玉山 光典

東医Vコース

新設の中高一貫コース
 今年度よりスタートした東医Vコースは、盛岡中央高校附属中学校の卒業生のみで構成されています。3年前、高い志を抱いて附属中学校に入学した生徒たちが、ついに高校生となりました。これまで実践してきた中高6年間の教育システムの真価が発揮されるのはこれからです。東医Vコースは、中高一貫だからこそ落ち着いてじっくり実力を養うことができます。中高一貫教育の利点は、先取り学習だけではなく、主体的な学びのプロセスを重視できることにもあります。高い目標を掲げた仲間たちと切磋琢磨し、盛岡中央の新たな歴史を刻んでいくことを期待します。
東医Vコース長
 久保田 悠介



数学の授業の様子

進学選抜Aコース

目標達成のための計画
 今年からAコースは進学総合Aコースとなったため、進学選抜Aコースは2、3年生のみのコースになりました。2年生はクラス分けが行われ、文系、理系に分かれて進路目標の達成に向けて新たに歩み始めています。年度末にはコロナ禍が治まっていることを期待して、修学旅行の計画も進行中です。3年生は、受験に向けて本格的に動き出しました。自身の志望校を決め、受験に必要な教科を知り、合格に向けて具体的な行動を取り始めています。昨年度のコナ禍で修学旅行に行けなかった分、受験勉強と楽しみを両立させる機会として夏休みに学習合宿



自転車マナー講演会

を計画中です。両学年とも、多くの機会からさらに大きく成長することを期待しています。
進学選抜Aコース長
 中村 祐史

特進Zコース

進路目標達成のために
 特進Zコースでは生徒の進路目標達成のために、学力向上だけでなく様々な活動から多面的な思考力を育成し、様々な問題を解決する力を育成しています。昨年度はコロナ禍のためにほとんどの行事が中止となりました。そんな中でも、1年生の震災学習、2・3年生によるみたけ地域清掃ボランティア活動、3年生の学習合宿を実施することができました。特にも3年生の学習合宿では感染対策をしながら、それぞれの進路目標達成のために全員が一丸となって取り組みました。今年度は3年生のみたけ地域清掃ボランティア活動を実施し、この活動を通して地域の一員であることを実感するとともに、ゴミの投げ捨てに



2・3年生によるみたけ地域清掃ボランティア活動

ついて考えていました。コロナ禍の中ではありますが、今は震災学習やイングリッシュシャワープログラム、岩手県立大学見学会などを予定しております。一つでも多く行事を行い、生徒たちがその体験から将来を見据えた志望の達成にむけて日々精進することを期待します。
特進Zコース長
 朝日田 光晴

進学総合A・Bコース

コース改変での進学総合A・Bコースについて
 今年度から選抜Aコースと総合Bコースが合併して進学総合Aコースになりました。1年次から国立大学、私立大学など4年制大学を中心に進学を目指し、将来の夢の実現のため個々の適性に薦薦て、一般入試のみならず推薦入試や総合型選抜入試など多様な入試に対応した進学指導を行う形となります。2年次からは文系か理系を選択し、志望校合格を目指します。また、現2・3年生の進学総合Bコースとしては従来通り私立大学・短期大学、専門学校及び就職を目指す進路指導を行い、基礎学力の定着を図ることがねらいとしています。自分が将来「やりたいこと」についてじっくり考え、取り組むことを目的として生

徒の育成を目指しています。コースの取り組みとして、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症に伴い様々なコース行事も縮小され、実施困難での中止もありましたが、大学専門学校見学を計画しております。2年生は仙台大学と東北文化学園大学及び専門学校に、1年生は富士大学と盛岡大学と岩手県立産業技術短期大学校と北日本カレッジを見学し、進路への関心を高め、早くから就業選択の検討を深めるよう指導していきたく考えています。これらを基に部活動と学業の両立を図るよう日々挑戦し、進路実現・目標達成に研鑽努力していくことを期待しています。
進学総合A・Bコース長
 北川 貢

国際Rコース

コロナ禍でのグローバル学習の推進
 国際Rコースは英語の習得のみを目的とするのではなく、英語というコミュニケーションツールを用いて海外の幅広い知識、それぞれの文化的・社会的背景の理解を進めるとともに、国際的な視点に立った目標の達成やリーダーシップの醸成を目指した教育プログラムが用意されています。国際Rコースは留学グループと英語スキルアップグループで構成されており、希望に応じた海外体験プログラムを選択することができ、また、ネイティブの教員によるアカデミックラーニングを中心に様々な体験的なプログラムが用意されています。コロナ禍にあっても海外体験プログラムが中止や延期を強いられる中で、アドレドオンライン留学プログラムの実



アカデミックラーニングの様子

施、9月からのカナダ留学実現に向けた手続きを進めています。例年よりも制限が大きいため、新しい形の海外体験プログラムとして、日本在住の海外一流大学の大学院生達とのディスカッションを主体としたエンパワメントプログラムを新たに導入するなど、コロナ禍で最大限の教育効果を得られるように新しい試みが続けてまいります。
国際Rコース長
 石川 圭一郎

高総体結果

【柔道部】

男子(団体戦)
 優勝 岩沼唯翔(3A2R)、小田島紘己(3B2)、菅原汰良(3B2)、宮田修斗(3B2)、加賀壮真(3A2R)、水口泰吾(2B2)、菊池央太郎(1A1)
 1回戦 盛岡中央5-0 水沢工業
 2回戦 盛岡中央5-0 不來方
 準々決勝 盛岡中央4-0 関学院
 準決勝 盛岡中央2-0 宮古
 決勝 盛岡中央1-0 盛岡大附属
 (個人戦)
 66kg級 優勝 加賀壮真(3A2R)
 81kg級 優勝 岩沼唯翔(3A2R)
 90kg級 準優勝 宮田修斗(3B2)
 100kg級 優勝 杉本 柁(3B2)
 100kg級 優勝 菅原汰良(3B2)
 100kg級 優勝 山田力丸(1A3)
 3位

昨年度のインターハイ予選ではコロナウィルスによる影響で、大会がなくなりました。悔しい思いをしてしまいました。新体制になり、練習内容や練習量、練習時間などを見直し、部をよりよくするために全員で話し合ってきました。その結果、今年は、インターハイ出場を決めることができ、個人戦でも、三階級で優勝することができました。これからも支えてくださる方々に感謝し、インターハイに向けて、頑張っていきたいと思えます。

3A2R 岩沼唯翔

昨年のインターハイ予選はコロナウィルスの影響で中止になり、自分達の代になってからの新人戦、選手権共に敗戦し、悔しい思いをしました。そして冬の期間に自分達で練習内容や時間について話し合ったりして決めながら練習してきました。そして今年のインターハイ予選では団体優勝、個人3階級優勝という結果を出し、インターハイ出場を決めることができました。支えてくださる方々へ感謝を忘れず、インターハイも頑張りたいです。

3B2 菅原汰良



女子(団体戦)

3位
 先鋒 押切ひなみ(3B1)
 中堅 遠藤 心優(2B1)
 大将 市川 紀奈(3B1)
 (個人戦)
 48kg級 押切ひなみ(3B1) 3位
 阿部 光桜(1A2) 2回
 戦敗退 遠藤 心優(2B1) 5位
 52kg級 市川 紀奈(3B1) 5位
 70kg級 鳴原 華恋(2B1) 3位

【サッカー部】

1回戦 盛岡中央3-0 北上翔南
 2回戦 盛岡中央8-0 盛岡第一
 3回戦 盛岡中央4-2 不來方
 準々決勝 盛岡中央1-1 遠野
 準決勝 P K 2-4 第3位
 優勝 盛岡中央1-1 遠野

【卓球部】

男子学校対抗
 1回戦 盛岡中央3-2 伊保内
 2回戦 盛岡中央1-3 盛岡第四
 女子学校対抗
 1回戦 盛岡中央3-0 宮古水産
 2回戦 盛岡中央0-3 盛岡市立
 女子シングルス
 古水美月(3SZ1) 1回戦敗退

【剣道部】

(個人戦)
 女子 青刈 結花(2Z1) 2回戦敗退
 山口 暖乃(2SZ1) 1回戦敗退
 男子 岸野 晴希(3Z2) 3回戦敗退
 佐々木創成(2Z3) 3回戦敗退
 瀬川 忠義(2Z2) 3回戦敗退
 大澤 諒(2Z2) 1回戦敗退
 渡辺 一諒(2SZ1) 1回戦敗退
 (団体戦)
 女子 盛岡中央0-4 江南義塾
 盛岡中央1-2 軽米 予選敗退
 男子 盛岡中央0-5 花巻北 予選敗退

【ハンドボール部】

2回戦 盛岡中央30-22 盛岡四
 3回戦 盛岡中央20-24 不來方
 ベスト8
 特別敢闘賞 阿部隆真(3A1)



【バスケットボール部】

男子 1回戦 盛岡中央59-81 水沢工業
 女子 2回戦 盛岡中央50-91 花巻南
 男子 1回戦 盛岡中央2-0 遠野
 2回戦 盛岡中央0-2 盛岡南
 女子 1回戦 盛岡中央0-2 千厩

【バレーボール部】

男子 1回戦 盛岡中央2-0 遠野
 2回戦 盛岡中央0-2 盛岡南
 女子 1回戦 盛岡中央0-2 千厩



【陸上競技部】

100M 男子 三上紋乃丞(3Z3) 準決勝敗退
 1500M 千葉大門(2A1R) 決勝10位
 5000M 千葉大門(2A1R) 決勝10位
 400Mハードル 吉澤亜希人(2Z2) 準決勝敗退
 女子 七種競技 藤原和花(2A2R) 決勝3位
 【女子ソフトボール部】
 2回戦 盛岡中央8-4 北上翔南
 準々決勝 盛岡中央2-24 千厩

【ソフトテニス部】

男子 1回戦 盛岡中央1-2 千厩
 女子 1回戦 盛岡中央2-1 花巻農業
 2回戦 盛岡中央0-2 高田

【バドミントン部】

男子 1回戦 盛岡中央2-3 水沢農業
 女子 1回戦 盛岡中央3-1 宮古北
 2回戦 盛岡中央0-3 一関第二
 【テニス部】
 女子シングルス 紺野木葉(3B1) 第2位
 インターハイ 出場権獲得



男子シングルス 松田優斗(3Z3) ベスト16
 男子ダブルス 松田優斗(3Z3) 箱崎壘(3Z2) ペア ベスト16
 男子団体 盛岡中央2-1 水沢第一
 2回戦敗退 盛岡中央0-2 盛岡南

【硬式野球部】

●第68回春季東北地区高等学校野球選手権大会盛岡地区予選
 1回戦 盛岡中央6-2 盛岡誠桜
 代表決定戦 盛岡中央7-5 (TB16) 盛岡市立
 盛岡中央1-16 (5C) 盛岡大付属
 ●第68回春季東北地区高等学校野球選手権大会
 1回戦 盛岡中央9-3 水沢工業
 2回戦 盛岡中央11-4 (7C) 一関修紅
 3回戦 盛岡中央0-7 (7C) 久慈

【馬術部】

●第56回しもつけ乗馬大会
 船橋友希那(1Z1)
 障害飛越競技
 LB1-1(100cm)
 第2位 馬名 イオレク・バーニンソン
 第4位 馬名 グレイトルマシエルム
 LB1-2(100cm)
 第4位 馬名 イオレク・バーニンソン
 第5位 馬名 フウジシティサイア
 LB1-3(100cm)
 第3位 馬名 イオレク・バーニンソン
 第4位 馬名 フウジシティサイア
 MD4 グラプリ
 第5位 馬名 イオレク・バーニンソン
 ●ナス・ホープフルホースショー
 MD1-1 馬名 イオレク・バーニンソン
 Bクラスジャンプ2(90cm)
 第2位 馬名 ライフインシニエルム
 Aクラスジャンプ2(100cm)
 第3位 馬名 ライフインシニエルム

【スキー部】

●第70回若手県高等学校スキー大会
 女子回転 佐々木陽菜(旧3Z) 1位
 樋沢 菜那(2A1R) 3位
 吉田 朱里(3Z3) 4位
 男子回転 佐竹諒一郎(3Z3) 2位
 高橋 拓希(3A2R) 3位
 佐竹諒一郎(3Z3) 6位
 健流(2A1R) 6位
 女子大回転 佐々木陽菜(旧3Z) 1位
 吉田 朱里(3Z3) 3位
 樋沢 菜那(2A1R) 4位
 男子大回転 佐竹諒一郎(3Z3) 2位
 高橋 拓希(3A2R) 3位
 佐竹諒一郎(3Z3) 5位
 高橋 拓希(3A2R) 5位

【ゴルフ部】

●若手県アマチュアゴルフ選手権大会(東北アマチュアゴルフ選手権大会)出場
 第2位 佐藤 佑斗(2B2)
 ●若手県ジュニアゴルフ選手権大会
 男子の部
 第1位 佐藤 佑斗(2B2)
 第2位 後藤 羽翼(1A1)
 第3位 菊池諒太郎(2A1R)
 女子の部
 第1位 齊藤 桃子(3A2R)
 第4位 佐々木風樺(1A3)
 ●東北総体(三回体)ゴルフ競技少年男子の部
 第3位 佐藤 佑斗(2B2)
 後藤 羽翼(1A1)
 菊池諒太郎(2A1R)
 三重団体 出場

教職員紹介

管理職



校長
千葉 研二



教頭
水見 浩一
国語
ソフトテニス



教頭
熊倉 秀紀
外国語
応援・チアダンス



副教頭
及川 満洋
保健体育
ソフトボール



副教頭
小原 祐一
保健体育
サッカー



副教頭
吉田 幸彦
地歴公民
卓球

東医Vコース



1V正
久保田 悠介
国語
文芸



1V副
片岡 順一
理科
科学

特進選抜S・Zコース



1S2正
野寄 裕
数学
テニス



1S2副
糸井 眞一
理科
剣道



2S21正
佐藤 律子
国語
芸術



2S21副
菊地 龍幸
外国語
ディベート



2S22正
小笠原 正浩
数学
バドミントン



2S22副
晴山 幸弘
外国語
芸術



3S21正
玉山 光典
理科
科学



3S21副
佐々木 恵
国語
さんざん同好会



3S22正
田村 祐太
数学
バスケットボール



3S22副
高橋 勝弘
理科
囲碁・将棋

特進Zコース



1Z1正
梅木 翔太
数学
ソフトテニス



1Z1副
高橋 亨
地歴公民
ゴルフ



1Z2正
菊池 亨
地歴公民
バレーボール



1Z2副
杉田 陽子
保健体育
ハンドボール



2Z1正
佐々木 美咲
外国語
卓球



2Z1副
山崎 元
地歴公民
応援・チアダンス



2Z2正
中嶋 尚樹
外国語
バスケットボール



2Z2副
熊沢 直哉
保健体育
スケート



養護教諭
柴田 周子



2Z3正
佐藤 由季也
数学
ソフトボール



2Z3副
高松 博明
数学
合唱



3Z1正
岩崎 聡史
数学
さんざん同好会



3Z1副
小原 祐一
数学
サッカー



3Z2正
清田 脩弥
地歴公民
ゴルフ



3Z2副
伊東 雄一
地歴公民
スキー



3Z3正
朝日田 光晴
理科
スキー



3Z3副
藤原 陽子
家庭
家庭

進学選抜Aコース



2A1正
神 隼人
国語
バレーボール



2A2正
中村 祐史
理科
少林寺拳法



2A2副
吉田 幸彦
地歴公民
卓球



3A1正
片岡 慧祐
数学
軽音楽



3A1副
山田 智
理科
陸上競技



3A2正
石川 圭一郎
地歴公民
テニス



3A2副
及川 満洋
保健体育
ソフトボール



氏名
担当教科
担当クラブ

★は新任の先生
◎はコース長
■は学年長

進学留学国際Rコース



1R正
大下 美優
外国語
茶道



1R副
國井 紇斗
外国語
サッカー



1R副
谷口 和美
外国語・理科
ディベート



2A1正
神 隼人
国語
バレーボール



2A2正
中村 祐史
理科
少林寺拳法



2AR副
吉田 幸彦
地歴公民
卓球



3A2正
石川 圭一郎
地歴公民
テニス



3A2副
及川 満洋
保健体育
ソフトボール

進学総合A・Bコース



1A1正
佐々木 万実
保健体育
柔道



1A1副
松野 勝彦
情報
硬式野球



1A2正
長澤 英胤
芸術・保健体育
柔道



1A2副
齊藤 匡郎
国語
ソフトテニス



1A3正
中森 淳
数学
吹奏楽



1A3副
川手 祐輔
地歴公民
ソフトテニス・アイスホッケー・剣道



2B1正
門前 直樹
外国語
ハンドボール



2B1副
北川 貢
保健体育
陸上競技



2B2正
久保田 豪
保健体育
柔道



2B2副
村田 大
保健体育
サッカー



3B1正
本間 崇朗
地歴公民
硬式野球



3B1副
中野 浩
情報
バレーボール



3B2正
加藤 操
理科
バドミントン



3B2副
米澤 守
地歴公民
硬式野球

事務



伊藤 文彦



大友 かほる



柄澤 朗子



橋本 直樹

売店紹介



本校では昼休み、1号館昇降口に2カ所、2号館に2ヶ所の計4カ所に売店が出店します。

「OWL」は、みたち3丁目にあるパン屋です。店主の中村さんは本校の卒業生であり、担任は川手先生だったそうです。学校でしか買うことの出来ない100円ピザやメロンパンも人気です。

「葉隠勇進」は、東京に本社を置き、全国展開している専門の委託業者です。本校の寮の食事も担当されており、日替わりの色々な丼が人気で、他にも福田パンや唐揚げ、プリンなども売っています。先生達の一番人気は、焼きカレーだそうです。

「よつばキッチン」は、昨秋週2回の販売からはじまり、4月からは毎日販売となりました。予約可能のお弁当が、日替わり弁当やカレー弁当など5種類あり、とても便利です。

人気メニューランキング

	OWL	葉隠勇進	よつばキッチン
1位	からあげ (3個) 150円 	豚キムチ丼 350円 	からあげ (3個) 150円 
2位	ドーナツ 150円 	焼きカレー 350円 	たこやき 150円 
3位	カヌレ 130円 	麺類250円 夏:冷やしうどん 冬:ラーメン 	目玉焼きのせ焼きそば 150円 

(スーパーグローバルハイスクール)

SGHアソシエイト

3S21 吉田 音和

私たちは、2年生の総合探究の授業の起業家プロジェクトで、地域課題解決のための事業を考えました。経営コンサルティングの方々から毎月起業のプロセスについて学び、グループで事業を計画してプレゼンテーションを行いました。私たちのグループは、当初の企画案が途中で大きく変更となり、理想の企業の形と現実の経営の難しさのギャップを埋めることにとっても苦労しました。しかし、発表会の直前までアドバイザーの方にオンラインで相談に乗っていただき、事業の良さと強みを最大限に発揮できるような企画を作り上げることができました。国際的な課題に触れながら、自分の身近な地域について見つめ直す、良い機会になったと思います。



SSP(スーパーサイエンスプログラム)

3S22 藤原 杏太

私たちのグループは交替性転向反応とよばれる、ダンゴムシが進行方向を変えながらジグザグに動く性質について研究しました。実際に研究を進めていくと、さらなる疑問が次々と浮かび、研究を始める段階では考えられなかった視点から研究内容を捉えることができました。最初は思いつきや単なる興味で始めた研究でしたが、独自に調べ自由な発想で追究していく中で思いもしなかった知識や知恵との出会いがあり、とても興味深いものでした。大学ではさらに長い期間でより高度な研究を行います。きっと想像以上に大変だと思いますが、学問を楽しみながら自由に学問を追究する姿勢でいることが大切だと感じました。



「いわて学」

2Z2 南雲 心寧

「いわて学」という機会に触れる前は、岩手に関する事を積極的に調べたり、考えたりすることは殆どありませんでした。しかし、今までの岩手学の授業では、これまでにない程、岩手について調べ、考察してきたので、岩手についての知識を大幅に増やすことができました。震災体験学習では、東北に甚大な被災をもたらした津波の恐ろしさや命の尊さを学び、フィールドワークでは岩手の企業の取り組みや工夫などを学びました。そして、プレゼンテーションの際には、今まで岩手学で学んできたことの集大成としてこれまでの学びを振り返り、岩手の良さ、改善点で見つめ直すことができました。自分達が住んでいる岩手についてを学び、客観的に見ることは、私達の将来にも繋がってくることだと思うし、今回得た皆さんの学びをしっかりと吸収・発信することが大切なのだと思います。

「いわての師匠派遣事業」

進学選抜Aコース 片岡 慧祐

進学選抜Aコース3学年55名は、昨年度10月～3月にかけて、岩手県信用保証協会起業支援課の大川康亮副課長を講師として迎え、「起業」をテーマにした授業を行いました。この授業は、いわて未来づくり機構復興教育作業部会が行う「いわての師匠」派遣事業の一環で、生徒自らが調査・研究・発表をする課題研究ものです。

初回は、事業実現までの過程などを伝えていただいた後、2回目からは小人数グループごとにやりたい事業(飲食店)を考案し、具体的な事業計画作成しました。生徒は、「学生が気兼ねなく学習できるカフェ」、「完全個室の一人焼き肉店」、「キッチンカー」など様々な事業を考案し、その中で経営理念の設定や、強みと弱みの分析などを行い、最終的にプレゼンを行うなど、実際の起業にも生きる体験をしました。

講師を務めていただいた大川副課長は「事業計画づくりを通して起業に興味を持ってもらい、県内事業者への理解も深めて欲しい」と期待しておりました。

編集
後記

今年度より、東医Vコースが新設され、附属中学校より19名の生徒が入学しました。選抜Aコースと総合Bコースの統合により、総合Aコースとして生まれ変わりました。新型コロナウイルス感染症の終息が見えない社会情勢ですが、新たな中央高校として、今後も躍進していきたいと思っております。今回も、前回同様、違う形式での作成となりました。ご協力いただいた会報委員の皆様、本当にありがとうございました。